

第 1 章 調査概要

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、在宅医療・介護連携に対するニーズ、意識などを把握し、今後の在宅医療・介護連携充実のための企画立案及び基礎資料とすることを目的とする。

2. 実施時期

平成30年5月18日（金）～6月11日（月）

3. 調査対象

住民基本台帳から無作為抽出した満20歳以上の市民3,000人

4. 抽出方法

地区・年齢別無作為抽出法

5. 調査方法

郵送式自記入式アンケート調査

6. 標本数及び配布回収結果

本調査では、人口の少ない地域においても、人口比にかかわらず一定数の調査票を配布することで、年齢ごとの傾向を把握するために必要な有効回答数を確保しようとした。そこで、市全体や他の属性別の分析をする際には、分析結果に人口の少ない地域の意見が過度に影響をおよぼさないよう、その影響に配慮して集計を行った（ウエイトバック集計）。従って、年齢の分析においては、有効回答数は1,893件となるが、それ以外の分析においては、有効回答数は1,895件（ウエイトバック後）となる。

	地区別人口 (A)	人口比 (B)	無作為人数(C) =3,000名×(B)	サンプル数 (送付数)	有効回答数	回収率	ウエイト値	ウエイトバック後の サンプル数
20～29歳	3,997	9.0%	269	100	29	29.0%	5.875	170
30～39歳	4,467	11.8%	353	100	48	48.0%	4.654	223
40～49歳	5,401	14.2%	427	300	150	50.0%	1.792	269
50～59歳	5,958	15.7%	471	300	175	58.3%	1.698	297
60～64歳	3,524	9.3%	279	450	299	66.4%	0.589	176
65～69歳	3,900	10.3%	308	450	305	67.8%	0.639	195
70～74歳	3,044	8.0%	241	450	315	70.0%	0.481	151
75～79歳	2,675	7.1%	212	450	314	69.8%	0.428	134
80歳以上	5,574	14.7%	441	400	258	64.5%	1.079	278
無回答	—	—	—	—	12	—	—	—
合計	38,540	100.0%	3,000	3,000	1,905	63.5%	—	1,895

7. この報告書の見方

- (1) 回答は、原則として、各質問の調査数を基数（ n ）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (2) 集計表に使用している「男女別」、「地域別」等の基本属性は、ウエイトバック集計の際に調査数の小数点以下を四捨五入しているほか、それぞれに含まれている無回答を図表中に表記していないものもあるため、図表中の調査数を合計しても、必ずしも有効回答数にならない場合がある。
- (3) コンピューター入力の都合上、図表中の回答選択肢等を短縮して表記している場合があるため、詳細は「第3章 参考資料」中の調査票を参照のこと。
- (4) 調査結果の分析に記載してある図中の数値は小数点第2以下を四捨五入している。
- (5) 調査結果の分析に記載してある（SA）は、質問項目に対して1つだけ回答、（MA）は質問項目に対して複数回答、（FA）は自由回答を表している。
- (6) グラフ上の「不明」は無回答と無効回答の合計数を表記している。